

公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会 議事録

1. 日 時 令和3年11月22日(月) 10:30~12:20
2. 場 所 福知山公立大学4号館4階会議室
3. 出席委員 井口和起、倉田良樹、西田豊明、山田篤、倉本到、落合登志哉、  
坂根文伸、辻重五郎、中村佳正、新川達郎、三田真史  
欠席委員 なし
4. オブザーバー 川添信介
5. 事務局 山中貴文、内田晚穂、荻野美代子、大月活人(書記)
6. 会議概要
  - (1) 定足数 定款第21条第4項により成立した。
  - (2) 議長 定款第21条第3項により井口理事長が議長となった。
  - (3) 議事録署名人 議長から議事録署名人として落合委員、中村委員が指名された。
  - (4) 議事

**【審議事項】**

**第1号議案 公立大学法人福知山公立大学第2期中期計画(案)について**

公立大学法人福知山公立大学第2期中期計画(案)[審議1]について審議を行い、以下の意見を踏まえ、原案どおり承認された。

- ・「福知山モデル」に関する記述が少なく理解が難しい。
- ・学生の住居(寮)、資格、留学に関して高校からの要望が多いので充実してほしい。
- ・学生数の増加、大学院の設置に伴い、事務組織の再検討が必要である。

**第2号議案 情報学部情報学科の令和6年度編入学選抜における出願資格の変更について**

情報学部情報学科の令和6年度編入学選抜における出願資格の変更[審議2]について審議を行った。

委員から、「出願資格の変更は多様な学生を受け入れる可能性を狭めてしまうのではないか」との質問があり、「多様性は他の入試で補完することとして、大学として2年で卒業させることが最も重要なため、編入学選抜では実践力のある優秀な高等専門学校生を確保したい」との回答があった。

本件について、令和6年度の編入学選抜は原案どおり実施することが承認された。ただし、質疑の趣旨と今後の実績を踏まえて適切な制度、出願資格について再検討を行うことが確認された。

**【報告事項】**

**(1) 令和4年度予算編成方針(案)**

令和4年度予算編成方針(案)[報告1]について報告があった。

**(2) 公立大学法人福知山公立大学第2期中期目標の指示について**

公立大学法人福知山公立大学第2期中期目標の指示[報告2]について報告があった。

**(3) 令和2年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果について**

令和2年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果[報告3]について報告があった。

#### **(4) 大学院設置に向けた取組状況について**

大学院設置に向けた取組状況〔報告4〕について報告があった。

#### **(5) 近況報告**

学生活動、学生募集活動、研究活動、地域への活動等の近況〔報告5〕について報告があった。